

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

## 新潟市 結婚・出生に関する意識調査 ご協力をお願い

日ごろより市行政にご理解とご協力をたまり誠にあつたごさいま  
す。

新潟市では、皆さまが現状抱えているご自身の将来像や結婚・出産・子  
育て等への意識を把握し、今後、必要な支援について検討するため、

「新潟市 結婚・出生に関する意識調査」を実施します。

個人的なことに立ち入つた内容も含まれますが、調査の趣旨をご理解い  
ただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

また、この調査は、市内にお住まいの15歳から17歳（令和4年4月  
1日時点）までの男女から、無作為に選んだ方を対象に実施するもので  
す。ご回答いただいた内容は、調査結果をまとめるために利用し、回答者  
個人が特定されることは一切ごさいませぬ。

令和4年6月

新潟市こども未来部こども政策課

あなた自身のことについて伺います。

Q1. あなたの性別は？（1つ選択）

- 男性
- 女性
- 答えたくない

Q2. あなたの年齢（令和4年4月1日現在）は？（1つ選択）

- 15歳（平成18年4月2日～平成19年4月1日生まれ）
- 16歳（平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ）
- 17歳（平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれ）

Q3. あなたの現在の学校や仕事のことについてお答えください。（1つ選択）

- 高校・高等専門学校に在学している
- 正規の社員・職員として働いている（学校には在学していない）
- パート・アルバイトとして働いている（学校には在学していない）
- 派遣・嘱託・契約社員として働いている（学校に在学していない）
- 自営業主・家族従業員として働いている（学校に在学していない）
- 無職・家事（学校には在学していない）

その他

---

Q4. あなたがお住まいの区は？（1つ選択）

- 北区
- 東区
- 中央区
- 江南区
- 秋葉区
- 南区
- 西区
- 西蒲区

---

Q5. あなたの父親と現在のあなたとの同居/別居についてお答えください。  
（1つ選択）

- 同居
- 区内で別居
- 市内（別の区）で別居
- 県内（別の市町村）で別居
- 県外で別居
- すでに亡くなった
- わからない

---

Q6. あなたの母親と現在のあなたとの同居/別居についてお答えください。  
（1つ選択）

- 同居
- 区内で別居
- 市内（別の区）で別居
- 県内（別の市町村）で別居
- 県外で別居
- すでに亡くなった
- わからない

---

次へ

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

---

Q7. あなたは将来、仕事をもちたいと思いますか。  
※現在お仕事をもちの方も、今後のことについてお答えください。

- 仕事をもちたい
  - 仕事をもちたくない
- 

[戻る](#)

[次へ](#)

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

---

「仕事をもちたくない」と回答した方に伺います。

Q8. 仕事をもちたくない理由をお答えください。（あてはまる理由すべて選択）

- 健康上の理由から
  - 就きたい仕事がないから
  - お金を稼ぐ必要がないから
  - 家事や育児など家庭のことに専念したいから
  - その他
- 

[戻る](#)

[次へ](#)

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

---

あなたは将来、結婚したいと思いますか。（1つ選択）

Q9. ※「結婚」には届出を出さない事実婚・パートナーシップ宣誓制度も含まれます。

- いずれ結婚したい
- 一生結婚したくない
- 現在結婚している
- 過去に結婚していた

---

[戻る](#)

[次へ](#)

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

Q10. 自分の一生を通じて考えた場合、あなたの結婚に対するお考えはどちらですか。

- ある程度の年齢までには結婚するつもり
- 理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない

Q11. あなたは何歳くらいのときに何歳くらいの相手と結婚したいと思いますか。

※まったく希望がないという場合は、「0」を入力してください。

	年齢
自分	<input type="text"/> 歳くらい
相手	<input type="text"/> 歳くらい

Q12. あなたは結婚相手を決めるとき、下の①～⑧の項目についてどの程度重視しますか。（それぞれ1つ選択）

	重視する	考慮する	あまり関係ない
①相手の学歴	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
②相手の職業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
③相手の収入などの経済力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
④相手の人から	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑤相手の容姿	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑥共通の趣味の有無	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑦自分の仕事に対する理解と協力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑧家事・育児に対する能力や姿勢	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

戻る

次へ

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

すべて方に伺います。

Q13. あなたの理想としては全部で何人の子どもが欲しいと思いますか（思いま  
したか）。

子どもはらない

1人

2人

3人

4人以上

戻る

次へ

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

---

「子どもはほらない」と答えた方にお聞きします。

Q14. 子どもはほらないと思う理由について、お答えください。（あてはまる理由すべて選択）

- 結婚するつもりがないから
  - 夫婦だけで暮らしたいから
  - 仕事を優先させたいから
  - 趣味・娯楽を優先させたいから
  - 友人との関係を優先させたいから
  - 健康面の理由から
  - 妊娠、出産が大変だと思うだから
  - 子育てにはお金がかかるから
  - 子育てをする自信がないから
  - 子どもが好きではないから
  - 社会全体が子どもや子育てにやさしくないから
  - その他
- 

戻る

次へ



50%

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

Q14. 最初の（次の）お子さんをもちたいと思う年齢は何歳ですか。  
※希望がない場合は「0」を入力。

あなたが  歳くらいのとき

戻る

次へ

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

将来の居住地について伺います。

※最も長期間住みたいところ／住むと思うところについてお答えください

Q14. い。

(1) あなたは将来どこに住みたいです。(1つ選択)

- 新潟市の今住んでいる区に住みたい
- 新潟市のほかの区に住みたい
- 新潟市に住みたい(区は問わない)
- 県内の他市町村に住みたい
- 県内に住みたい(市町村は問わない)
- 新潟県外に住みたい
- 現時点での希望はまったくない → (2) を飛ばして (3) へ進んでください

Q15. (2) (1) で選択した場所に住みたいと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべて選択)

- 慣れ親しんだ場所で安心
- 支援してくれる親族の有無
- 自然環境、天候
- 住宅環境
- 交通の便
- 消費や娯楽の施設
- 働く場所の有無
- 雇用や労働の環境
- 若者の就業への支援
- 保育環境や子育てへの支援
- 子どもの教育環境
- その他

Q16. (3) 実際には将来新潟市に住むと思いますか。(もっとも可能性が高いと思うもの1つ選択)

- 新潟市の今住んでいる区に住む
- 新潟市のほかの区に住む
- 新潟市に住む(区は問わない)
- 県内の他市町村に住む
- 県内に住む(市町村は問わない)
- 新潟県外に住む

まったくわからない

希望としては、「新潟市に住みたい」けれども、実際には、「新潟市以外に住むと思う」という方に伺います。  
それ以外の方は、次ページへお進みください。

Q17. 新潟市に住めないと思う理由は何ですか。(あてはまるものすべて選択)

- 結婚相手の希望
- 仕事の転勤
- 支援してくれる親族がない
- 自然環境が不十分
- 住宅環境が不十分
- 交通の便が不十分
- 消費や娯楽の施設が不十分
- 働く場所がない
- 雇用や労働の環境が不十分
- 若者の就業への支援が不十分
- 保育環境や子育てへの支援が不十分
- 子どもの教育環境が不十分
- その他

戻る

次へ

72%

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

---

Q18. 今のあなたにとって、結婚することに何か利点があると思いますか。

- 利点があると思う
  - 利点はないと思う
- 

戻る

次へ

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

利点があると思うと答えた方に伺います。

Q19. 利点を上位2つまで選択してください。

※左のリストから右欄にドラッグ&ドロップし、順に並べてください。

経済的に余裕がもてる
社会的信用を得られる
精神的なやすらぎの場が得られる
現在愛情を感じている人と暮らせる
自分の子どもや家族をもてる
性的な充足が得られる
生活上便利になる
親から独立できる
親を安心させたり周囲の期待にこたえられる
その他



Q20. 「その他」を選択した方は、その他の内容を入力してください。

戻る

次へ

83%

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

---

Q21. 今のあなたにとって、独身生活には結婚生活にない利点があると思いますか。

- 利点があると思う
  - 利点はないと思う
- 

[戻る](#)

[次へ](#)

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

利点があると思うと答えた方に伺います。

Q22. 利点を上位2つまで選択してください。

※左のリストから右欄にドラッグ&ドロップし、順に並べてください。

行動や生き方が自由
異性との交際が自由
経済的に余裕がもてる
住宅や環境の選択肢の幅が広い
家族を養う責任がなく、気楽
友人などとの広い人間関係が保ちやすい
職業をもち、社会とのつながりが保てる
現在の家族とのつながりが保てる
その他



Q23. 「その他」を選択した方は、その他の内容を入力してください。

戻る

次へ

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

生き方のタイプの中で、それぞれ最も近いと思われるタイプはどれですか。  
Q24. か。

(1) あなたの理想とする人生はどのタイプですか。

- 結婚せず、仕事を続ける
- 結婚するが子どもはもたず、仕事を続ける
- 結婚し、子どもをもち、仕事も続ける
- 結婚し子どもをもち、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事をもつ
- 結婚し子どもをもち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事をもたない
- 仕事はもたず、結婚し専業主婦（主夫）になる
- わからない
- その他

Q25. (2) 実際になりそうなあなたの人生のタイプはどれですか。

- 結婚せず、仕事を続ける
- 結婚するが子どもはもたず、仕事を続ける
- 結婚し、子どもをもち、仕事も続ける
- 結婚し子どもをもち、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事をもつ
- 結婚し子どもをもち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事をもたない
- 仕事はもたず、結婚し専業主婦（主夫）になる
- わからない
- その他

Q26. (3) 夫または妻、パートナーとなる人に望む人生はどれですか。

- 結婚せず、仕事を続ける
- 結婚するが子どもはもたず、仕事を続ける
- 結婚し、子どもをもち、仕事も続ける
- 結婚し子どもをもち、結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事をもつ
- 結婚し子どもをもち、結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事をもたない
- 仕事はもたず、結婚し専業主婦（主夫）になる
- わからない
- その他



[戻る](#)

[次へ](#)

ご回答を一時中断される場合は、「一時保存」ボタンをご利用ください。  
「表示された画面」又は再度ログイン画面からログインいただくと、後で入力することもできます。

一時保存

結婚、男女関係、家庭、子どもをもつことについてはいろいろな考え方がありますが、下に例として①～⑮の考え方を示しました。それぞれについて、あなた自身はどのようにお考えですか。（それぞれ1つ選択）

Q27.

※本問では、賛成・反対の立場が取りやすいよう断定的な表現を用いています。また、必ずしも一般的ではない考え方も含まれています。

	まったく賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	まったく反対
①生涯を独身で過ごすというのは、望ましい生き方ではない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
②男女が一緒に暮らすなら結婚すべきである	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
③結婚前の男女でも愛情があるなら性交渉をもってかまわない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
④どんな社会においても、女らしさや男らしさはある程度必要だ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑤結婚しても、人生には結婚相手や家族とは別の自分だけの目標をもつべきである	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑥結婚したら、家庭のためには自分の個性や生き方を半分犠牲にするのは当然だ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑦結婚後は、夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑧結婚したら、子どもはもつべきだ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑨少なくとも子どもが小さいうちは、母親は仕事をもたず家にいるのが望ましい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑩いったん結婚したら、性格の不一致くらいで別れるべきではない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑪結婚していなくても、子どもをもってかまわない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑫結婚した男性にとって、家族と過ごす時間は仕事よりも重要だ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑬結婚した女性にとって、家族と過ごす時間は仕事よりも重要だ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑭女性が最初の子どもの産むなら20代のうちがよい	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
⑮男性どうし、女性どうしの結婚があってもかまわない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次の①～③のそれぞれについて知っているかどうかお答えください。（それぞれ1つ選択）

	知っている	知らない
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

①「不妊症」について知っていますか ※不妊症とは、妊娠を希望する男女が一定期間（2年間が一般的）性交渉をもっているにもかかわらず妊娠しない場合と定義されています。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
②「不育症」について知っていますか ※不育症とは、妊娠しても2回以上の流産・死産もしくは生後1週間以内に子どもがなくなってしまう場合と定義されています。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
③「卵子の老化」について知っていますか ※卵子の老化とは、卵子は年齢を重ねるほど減り続け、また卵子自体も年を取り妊娠しにくくなる、あるいは受精しても流産してしまうなど妊娠が成立しにくくなります。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q29. 晩婚化、未婚化が進んでいると言われる中で、それらの主な原因はなんだと思いますか。（3つまで選択）

- 結婚に向けた行動をする時間的余裕がない
- 適当な相手にめぐりあう機会がない
- 相手との人間関係を築くことが面倒または難しい
- 結婚すること、結婚しないことに世間のこだわりが少なくなった
- 若者の親離れや親の子離れができていない
- 家庭をもつ経済力がない
- 独身の方が自由で気楽
- 家事への負担感
- 子育ての経済的負担感
- 子育ての精神的、肉体的負担感
- その他

Q30. 今後、晩婚化や未婚化に歯止めをかけるための特に必要な対策は何だと思いますか。（3つまで選択）

- 若者の就業への支援
- 出会いの機会の提供等の結婚支援
- 結婚の意義やメリットについての啓発
- 社会全体で若者の結婚や子育てを応援する意識づくり
- 乳幼児期から学童期の子育てにかかる経済的負担の軽減
- 乳幼児期から学童期の子育てにかかる精神的、肉体的負担の軽減
- 大学教育費用の負担軽減
- 仕事と家庭生活の両立支援
- 結婚新生活にかかる費用の負担軽減
- 必要ない
- その他

Q31. 本調査について、あるいは結婚、出産、子育て、少子化、人口問題などについて、ご意見などがございましたら、下の欄にご自由にご記入ください。

（特段のご意見等なければ空欄のまま構いません。）

**抽選で合計100名様に「QUOカード（500円）」をプレゼント**

ご回答いただいた方の中から、抽選で合計100名様に「QUOカード（500円）」をプレゼントいたします。

応募する場合は、住所・氏名を入力してください。なお、希望しない場合は空欄にしてください。

※連絡先は、プレゼントの抽選以外の目的で利用されることは一切ありません。また、アンケートの回答内容について個人を特定することはありません。

当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

Q32. <住所>

-  郵便番号検索

Q33. <氏名>

姓  名

Q34. 住所・氏名に間違いがないか再度ご確認ください。  
(番地の入力漏れ等)

- 間違いありません。プレゼントに応募します。
- プレゼントには応募しません。

[戻る](#)

[回答](#)